

所沢市文化芸術振興ビジョン（案）

に対する「ご意見と市の考え方」

所沢市文化芸術振興ビジョン案のパブリックコメントにつきまして、皆様から寄せられたご意見の内容とご意見に対する市の考え方を公表します。

ご意見をいただきました皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

平成29年3月31日
所沢市市民部 文化芸術振興課
電話：04-2998-9211
FAX：04-2998-9491
E-Mail: a9211@city.tokorozawa.lg.jp

1. 意見募集の概要

- (1) 募集期間 平成29年2月1日（水）～2月28日（火）
- (2) 意見受付 直接持参、郵送、FAX、電子メール、電子申請

2. 意見

- (1) 応募人数 5名
- (2) 意見総数 25件

＜内訳＞項目	ご意見の件数
プロローグ	2
第1部（文化芸術Sceneの現在を明らかにする）	3
第2部（未来の文化芸術Fieldを描く）	8
第3部（Visionを体系的に整理する）	4
エピローグ	1
その他	7
合計	25

「所沢市文化芸術振興ビジョン(案)」への意見と市の考え方
(意見募集期間 平成29年2月1日～平成29年2月28日)

No	項目	意見	市の考え方(案)
1	2ページ ～ビジョン(案) 策定 にあたって(目的とね らい)～	(1)所沢市政における位置付け(「所沢市総合計画」との関連)、活用方法(どこに、どのように生かされるか)を明示して頂ければ、より理解し易いと思います。 (2)提案元(文責)、本「ビジョン(案)」を実行する実施母体を明示して頂くことを望みます。 (3)3ページの「本市において…問われているのです。」が、「ねらい」とは解せません。「ねらい」を明示されることを望みます。	(1)ビジョンの位置付けは本文20ページに記述しており、所沢市総合計画を最上位計画とし、掲げる方針や方向性と関係する各種個別計画との整合性を図っています。今後の文化芸術施策については、このビジョンの方針にしたがって展開されていきます。 (2)本ビジョンの所管課については、巻末に明記いたしません。本ビジョンは将来構想を描くことにありますので、個別事業について表記しておりません。そのため、実施母体については、第5次所沢市総合計画後期基本計画(2015～2018)に体系づけている事業のみ表記させていただいております。 (3)本ビジョンの目的は、本市の文化芸術振興策に関わる中・長期的な方向性を示すことにあり、ねらいは今後の魅力あるまちづくりに反映させていくことにあります。
2	2ページ ビジョン策定の目的と 狙い	文化芸術の振興を担う市民は、シニア世代になると思います。私が関心のあるテーマは、カドカワが進出してきた時、我々地元の柳瀬住民が上手くカドカワ美術館、博物館の活動と協調して行く方法を検討していく事だと思います。ビジョンをベースに考えると、現実から離れて行き、空論で終わってしまうのではないかと危惧いたします。ローカルベースの既存美術館の活動を色々参考にして、小規模の演奏会や学習会、等共同でやれる活動を考えることは、我々もカドカワもメリットを感じて行ける活動になると思います。カドカワの活動が商業ベースのアニメーション色になるような事になるとガッカリしますね。そうならないように考えていきたいですね。日大芸術学部の話もビジョン案で書いてありましたが、主体になるのは所沢のシニア世代でしょう。	所沢市と株式会社KADOKAWAが共同プロジェクトとして取り組んでいる「COOL JAPAN FOREST構想」に基づき、産官共同で「みどり・文化・産業が調和したまち」の創出に向けた事業を展開していくとともに、新たに参入する民間企業等との連携については、積極的に展開してまいります。
3	4ページから5ページ 第1部【文化芸術 Sceneの現在を明らか にする】	所沢市全体の文化芸術について良く調べ上げられ、現況を十分に俯瞰できる内容です。	あたたかいご意見をいただき、ありがとうございます。
4	4ページから8ページ 【第1部文化芸術S ceneの現在を明らか にする】	(1)「文化資源」「人材・企業・団体」を活用すべき、とする現状分析は、全く同感です。 (2)8ページに記載している「…事業の固定化が進んでいる…」、「…事業の市民認知度が低い…」が課題である点も、全く同感です。	(1)貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 (2)貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

No	項目	意見	市の考え方(案)
5	6ページから8ページ 第1部(2)所沢市における文化芸術活動を俯瞰する②高度経済成長から成熟社会へ③見えてきた課題	「ミューズ」の開館、公民館のホール等がつけられたことにより、実に多彩な文化行事が行われていることが分かりました。文化芸術活動における課題として、高齢化、後継者や発表の場の不足、地域コミュニティの衰退、事業の固定化等があるとのこと。また多くの事業で市民への認知度が30%以下に留まるとは淋しい限りです。PR活動の充実を図るとともに、文化芸術活動の更なる充実のための新たな取り組みを期待しています。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
6	9ページ 16行目	今後、5億円の維持管理費を支出するのは、難しいのではないかと。行政と民間、または民間にまかせてはどうか？	市民文化センター維持管理費については、さらに削減していくよう努力してまいりたいと考えております。
7	9ページから19ページ 【第2部未来の文化芸術Fieldを描く】	(1)同感です。 (2)「…聴きたい、観たいと感じる「オリジナルの魅力」が課題であり、それを解決するカギが「環境整備」にある点は、まさに同感するところです。強く協調すべき点と考えます。	(1)貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 (2)貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
8	15ページ 第2部「未来文化芸術Fieldを描く」(2)の④「健幸長寿 思わず歩きたくなるステキなマチ 所沢」	「健幸長寿 思わず歩きたくなるステキなマチ 所沢」に提案 新興都市エリアの(仮称)所沢エコタウンからカルチャーパークへ、そして航空公園、MUSEまで、緑の小道を整備して繋げる。途中で休憩スペースのベンチ、狭山茶やコーヒーを楽しむ小店の出店。また高齢者や子育て世代が利用できる「ところバス」の運行拡大を切に望みます。	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。 個別の事業等へのご意見につきましては、今後設置予定の「(仮称)所沢市文化芸術振興審議会」において、事業を検討するにあたり参考とさせていただくとともに、他部署との連携を進め、さらに魅力ある地域づくりを目指していきます。
9	16ページ 第2部「所沢ニュー・サバービア(新たな郊外型生活スタイル)」の提案	所沢地域の特質は、良質な自然(雑木林)、適度な首都圏都市、緑地・農地・住宅地のバランスの良さにあります。柳瀬地区は少子高齢社会の未来像を描くのにふさわしく、未知の魅力を秘めたところ。雑木林、柳瀬川、東川、神社仏閣、縄文遺跡、滝の城、サツマイモの碑、黄林閣など歴史文化遺産もありながら、地区の特質をビジョン化できてなかった地域です。サクラタウン構想を機に、住宅地・農村風景・雑木林・河川敷の景観づくり、地区遺産の安全な散策コースづくりなど、ふるさとに誇りが持てるようにしたいです。	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。 個別の事業等へのご意見につきましては、今後設置予定の「(仮称)所沢市文化芸術振興審議会」において、事業を検討するにあたり参考とさせていただきます。
10	16ページ 第2部「所沢ニュー・サバービア(新たな郊外型生活スタイル)」の提案 ①環境と一体となった新たな『野外文化』の創生	所沢市としては、みどりの保全・再生活動には取り組んでいますが、「みどりを活かす」活動が不足しています。 是非とも『野外文化』の見地から「産官学民一体」となった活動の推進体制を整えていただきたいし、私たちも参画して行きたいと思っております。 ※市民活動では、色々な実例があります。・古民家での演奏会、沿い木林での音楽会、などなど	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。 個別の事業等へのご意見につきましては、今後設置予定の「(仮称)所沢市文化芸術振興審議会」において、事業を検討するにあたり参考とさせていただきます。

No	項目	意見	市の考え方(案)
11	18ページ 19行目	(仮称)ところざわサクラタウン、航空記念公園、狭山湖、三富新田を結ぶ自転車専用道路を作って欲しい。また、高齢者や小さな子供がいる家族には乗り降り自由のチケットが利用できる循環バスを走らせて欲しい。そうすれば、所沢の魅力である「豊かなみどり」を実感できるだろうと思う。	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。 個別の事業等へのご意見につきましては、今後設置予定の「(仮称)所沢市文化芸術振興審議会」において、事業を検討するにあたり参考とさせていただくとともに、他部署との連携を進め、さらに魅力ある地域づくりを目指していきます。
12	18ページ 19行目	東川の桜並木は枯れてしまったり、川の工事で伐採されている。桜の苗木を各自治会と協力してサクラタウンの名称にふさわしい街になるようお願いしたい。	貴重なご意見として、参考にさせていただきます。
13	18ページから19ページ 第2部(2)■「所沢 ニュー・サバービア(新たな郊外型生活スタイル)の提案	「米国オレゴン州ポートランドを模範としたい。」との記述に注目しています。是非、柳瀬地区にモデル地区を計画していただきたい。 農村風景、雑木林を残しながら、サクラタウンを核にして、徒歩や自転車で移動できる「コンパクトシティ」づくりを目指しましょう。	貴重なご意見として、参考にさせていただきます。
14	20ページから43ページ 【第3部Visionを体系的に整理する】	26ページ、27ページの「今後の取り組みのヒント(例示の事業を含めて)」が、例示なのか/目標なのかよくわかりません。今後取り組む方を明示されることを望みます。	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。具体的な方法論については、ビジョン策定後、検討してまいりたいと考えております。
15	38ページ	先ず膨大なビジョン案を作られた事に対して敬意を表します。全てを読んで理解してからという作業は大変ですが、2ページで目的と狙いがアンダーラインで強調されていて、気に入りましたので、空論よりも実際的な活動を主体にして、提案いたします。 (1)カドカワの事が書いてありました。未だ詳細は解って居りませんが、カドカワ美術館は今まで所沢にはなかった美術鑑賞の文化を広めてくれると期待しています。 しかしそれがカドカワがビジネスで得意としているアニメ関係だけで終わってしまわない事を願っています。 (2)地元には日大芸術学部がありますが、所沢市の文化に現在役立っているとは思いません。何らかの所沢市民の活動と結びつく事で初めて効果が出て来ると思います。	あたたかいご意見をいただき、ありがとうございます。 (1)所沢市と株式会社KADOKAWAが共同プロジェクトとして取り組んでいる「COOL JAPAN FOREST構想」に基づき、産官共同で「みどり・文化・産業が調和したまち」の創出に向けた事業を展開してまいりたいと考えております。 (2)日本大学芸術学部と本市は、40ページに記述しているとおり、「官学連携に関する基本協定書」を結んでおります。相互連携を通じた、協働によるまちづくりをさらに推進してまいりたいと考えております。
16	41ページ 11行目	茶道は日本文化の総合芸術で海外の人も関心が高い。お茶を自分でたてたり、和菓子を作って食べることが(体験)できる場所が欲しい。日本全国の美味しいお茶が飲めるカフェやショップがあれば集客性も高まると思う。	貴重なご意見として、参考にさせていただきます。

No	項目	意見	市の考え方(案)
17	44ページ 【第3部Visionを体系的に整理する】(3)ビジョンの推進体制	「(公財)所沢市文化振興事業団のさらなる機能充実」に関して (1)所沢市の市政計画との連携した「…事業団の機能充実」が重要であることは同感です。いかに機能充実されるのか、その構想と方策を明示願います。	本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。具体的な方法論については、ビジョン策定後、検討してまいりたいと考えております。
18	45ページ ～エピローグ～	45ページの末尾文言で、「…一石を投じるものになれば…うれしいことです」とは、いかにも傍観者的であり、「ビジョン」の実現姿勢に疑問を感じます。「ビジョン(案)」が「一石を投じるもの」程度であってよいのでしょうか？	貴重なご意見として、参考にさせていただきます。 本市の文化芸術活動の拡がりに向けて、積極的に取り組んでまいります。
19	「ビジョン(案)」全体	(1)作成には多大な労力が費やされたもの推察されます。格調高く、素晴らしい「ビジョン(案)」と考えます。しかし、身近な課題としてその実現可能性に疑問を持たざるを得ません。「ビジョン(案)」を「実現」に繋ぐ、より具体的な「方策」を、焦点を絞って上で提示して頂くことを希望します。記載される「取り組みのヒント」は、例示であって方策ではないと思います。 (2)「ビジョン(案)」をより理解するためには、実態を知るべく、補足説明または補足資料として「直近数年間の実績と実行予算」「今後の事業計画と予算」を記載されること望みます。 (3)参加する機会を提供するといった、いわば上から目線の印象があります。積極的に地域社会／人を巻き込む視点と方策に重点を置かれることを求めます。(機会提供型→巻き込み型) (4)過日の「文化芸術シンポジウム」(2016.11.12.ミューズ、分科会1)で、文化芸術振興課長が触れられた「振興の戦略」を「ビジョン(案)」に取り込んで頂くことを期待します。	(1)あたたかいご意見をいただき、ありがとうございます。 本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなります。今後の文化芸術施策については、このビジョンの方針にしたがって展開するよう、進捗状況の検証体制を確立してまいります。 (2)本ビジョンは、将来のある時点(20年後を想定)で文化芸術がどのような発展を遂げていきたいか、成長していきたいかなどの未来像を描くこととなりますので、直近の実績・予算にとらわれない記述をおこなっております。 (3)貴重なご意見として、参考にさせていただきます。 (4)「文化芸術シンポジウム」で、触れた「振興の戦略」については、12ページ④「市民文化と都市文化の支援のバランス」で記述しております。
20	全般	他の計画や構想の中で異彩を放っている印象を受ける。KADOKAWAをはじめ、民間の事業については略称(株)ではなく、スペースの都合が許せば「株式会社」と表記した方がよい。	ご意見のとおり修正いたします。

No	項目	意見	市の考え方(案)
21	全般	市長施政方針を引用するのは、あまり好ましくないと思われる。策定過程や策定に関わった方のリストを資料として添付してほしい。	<p>「市長施政方針」とは、市長の施政運営の基本的な考え方を年度ごとに述べたものであり、その内容は、基本的に所沢市総合計画に基づいたものとなります。そのため、8ページに表記している「市長施政方針」の年度を明らかにするため、「平成28年度市長施政方針」に修正いたします。</p> <p>しかしながら、ビジョンは中・長期的な方向性を示すものでありますので、20ページ中の「市長施政方針」の図には、平成28年度市長施政方針(市政運営の考え方)が記述されておりますが、将来変更となった場合にも対応できるように「市長施政方針」という言葉のみに修正するとともに、図の位置についても「文化芸術振興ビジョン」の下側に変更させていただきます。</p> <p>また、策定過程や策定関係者のリストについては、巻末資料として添付いたします。</p>
22	全般	市内のバレエ団等に関する記述もあった方がよいのではないか。	ご意見を踏まえ、37ページの3行目に…国内外で芸術性が高く評価されているNBAバレエ団といった文化芸術団体、…を記述させていただきます。
23	付言	<p>「(公益財団法人)所沢市文化振興事業団」について</p> <p>(1)現「…事業団」は、その運営方針1～5に基づいて運営されているものと思いますが、実情はミュージズの運営に限定されており、運営方針2に記載される「文化振興を通じて豊かな社会づくりに貢献します」については、その実態が見えません。所沢市政における文化芸術振興が、公民館活動、文団連活動などを含めて「…事業団」により総括的に一体運営されることを期待しております。それによって、本「ビジョン(案)」が、より実現づくものと確信します。現「…事業団」は、所沢市の本「ビジョン(案)」を踏まえて、その設立趣旨に立ち返るべきと考えます。</p> <p>(2)既に実施されているかもしれませんが、他自治体における同様の外郭団体「…事業団」との意見交換は、有益と考えます。私見ながら、東京都豊島区の「としま未来文化財団」は、かなり参考になろうかと思えます。</p>	<p>(1)貴重なご意見として、参考にさせていただきます。</p> <p>(2)他自治体における同様の外郭団体との意見交換につきましては、ホール規模が同程度である「札幌コンサートホール」、「新潟市民芸術文化会館(リユートピア)」、「すみだトリフォニーホール」、「京都コンサートホール」、「アクロス福岡」、「所沢市民文化センター(ミュージズ)」の6館で連携し、定期的にコンサートホール企画連絡会議を開催し、意見交換しておりまして、事業の連携なども行っております。ご意見のございました東京都豊島区の「としま未来文化財団」につきましては、貴重なご意見として、(公益財団法人)所沢市文化振興事業団に伝えさせていただきます。</p>

No	項目	意見	市の考え方(案)
24	付言	<p>「ミュージズの文化芸術活動」について</p> <p>(1)「集客率の向上」 チケット料金について、市民料金(「友の会料金」よりさらに安い)を設定して、市民参加の増大を図る。併せて、市民料金には、同行者2、3名を含めて近郊からの集客を期待する。市民に対して特別料金を設定する他の自治体の例を参考にされたい。</p> <p>(2)「地元芸術家の活用」 地元には芸術家／演奏家が多い。その発掘と活用を図り、「所沢らしい文化芸術」の活性化を図る。甲子園と云えば「高校野球」、宝塚と云えば「宝塚歌劇」、所沢／ミュージズと云えば「？」。</p> <p>(3)「ミュージズの活性化」 同じチケット料金を払うなら都内のコンサートに行く方が魅力的と思う人は多い。航空公園があるのみでは魅力不足。商業地区(周辺公共用地の転用)を併設し、文化芸術の拠点化を推進することが必要と考えます。 本「ビジョン(案)」の32ページ「第3部(2)実現に向けた事業施策」「今後の取り組みのヒント」に記載されていることなどが実現されれば素晴らしいと思います。</p>	<p>(1)貴重なご意見として、(公益財団法人)所沢市文化振興事業団に伝えさせていただきます。</p> <p>(2)貴重なご意見として、(公益財団法人)所沢市文化振興事業団に伝えさせていただきます。</p> <p>(3)貴重なご意見として、参考にさせていただきます。</p>
25	付言	<p>「文団連の活動」について</p> <p>所沢市の文化祭を支える団体と思われませんが、その参加者は殆どが(公民館で活動する)関係者であって、「身内の文化祭」とも云えます。 文団連に対しては、公民館活動との連携に加えて、地域社会に根差した文化芸術の展開を図ることを強く奨励されることを求めます。例えば、中高大学における文化芸術教育、施設、病院などの連携を奨励することなど。</p>	<p>貴重なご意見として、所沢市文化団体連合会に伝えさせていただきます。</p>